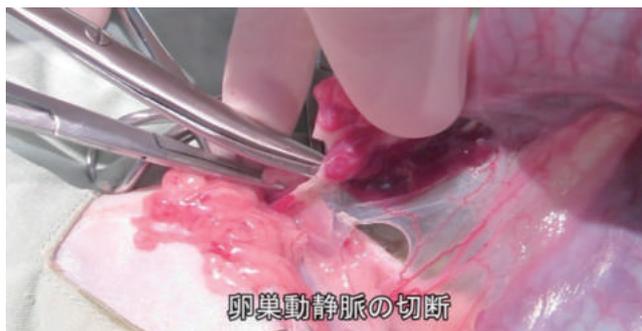


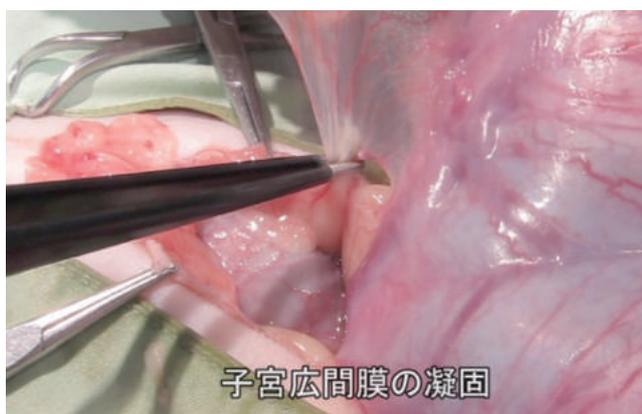
# バイポーラフォーセップによる卵巢動静脈の簡易的なシーリング(猫)



(図7-1)



(図7-2)



(図7-3)

## 治療の流れ：

動静脈の切断する箇所をバイポーラフォーセップ (ACBF-017) で挟み、組織が白く凝固されるまで通電する。(図7-1) 通電部を左右に1~2mmずらし、同じ手順で凝固を繰り返す。十分に凝固できたのを確認して、シザーズで切断する。(図7-2) 結紮なしで5mmまでの血管まで対応できる。もちろんシーリング専用のデバイスを使用せずバイポーラフォーセップによる簡易的な方法なので、通電部を左右にずらし、必ず2回以上は凝固を繰り返してください。

## 使用電極：

Ace-Tipバイポーラフォーセップ  
全長：189mm / 電極外径：1.5mm



## 出力モードと出力：

BIPOLAR：10~25



YouTube 動画閲覧

「9. 卵巢動静脈の凝固\_猫の避妊(獣医科)」で検索

## Q&A

**Q** 何mmまでの血管をシーリングできますか？

**A** シーリングデバイスを使えば5mmまでシーリングできます。それ以上の太さの血管であれば通電部をずらし、2~3回繰り返しシーリングしてください。

**Q** 犬は血管が太いですが、猫同様にバイポーラで動静脈をシーリングできますか？

**A** はい、可能です。

**Q** 脾臓摘出でも血管を縛ることがありますが、そのときも同様にシーリングできますか？

**A** はい、可能です。